

FUREAINO MACHIZUKURI

# 滴翠会報

2020  
月刊

3月号

第351号  
平成30年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



第三者委員会

## 第三者委員会

三月十四日に、社会福祉法人滴翠会の第三者委員会を開催しました。法人傘下施設の苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員が集まり、令和一年度の苦情報告を行いました。

養護老人ホーム滴翠苑で八件、救護施設慈翠館で三件、特別養護老人ホーム明翠苑で一件、デイサービスセンター華翠会館で二件、明翠苑居宅介護支援センターで一件と全体で一五件の苦情報告がありました。苦情の内容は、職員の対応や支援に対して、利用者間のトラブルなどでした。いずれも大きな問題に発展することなく解決できました。

これらの苦情を良く分析して、寄り良い支援に繋げていき、利用者の皆様が安心・安全で快適な生活が送れるように努めて参ります。



ひなまつり

●養護老人ホーム  
 てき すい えん  
**滴翠苑だより**

かすみがうら市横堀四五―一五  
 TEL〇二九九―五九―三六三一

### ひな祭り

三月三日に滴翠苑集會室でひな祭りが行われました。壇上にはひな人形と桃の花が飾られました。

ひな祭りの歌を歌って、ひな祭りの始まりです。滴翠会会長、利用者代表の方が挨拶され乾杯しました。桜餅と甘酒を頂き桃の節句を堪能しました。

余興は男性利用者の歌のプレゼントです。本日は女性が主役の日、お祝いの日ということで男性利用者から十八番の歌を披露して頂き、ひな祭りをお祝いして下さいました。

昼食は、彩り豊かなちらし寿司を美味しそうに召し上がっていました。最後に女性の利用者の皆さんで記念撮影し、ひな祭りは終了しました。

桃の節句おめでとございます。皆さんが健康に過ごせますようお願いいたします。

### 余暇活動

滴翠苑では、余暇活動として週二回カラオケクラブ、週に一回趣味の会として手芸や塗り絵など各々やりたい事を取り組まれています。また暖かくなると有志の方が畑で野菜や花を植えて育てるなど行っています。

余暇活動は生活に必須な食事や睡眠などの基本的な活動（二次活動）、仕事や家事などの労働（二次活動）、それ以外で自由に過ごす事のできる時間（三次活動）です。この部分で生きがいを感じるのと、生きがいは心を元気にし、それが身体面にも大きな影響を与え健康に繋がっていくのとです。

体操などのリハビリにも力を入れています。余暇活動の充実にも力を入れ利用者の健康の維持、向上させたいと思います。



防災を考える日 発電機操作

## 防災を考える日

二〇一一年三月十一日の東日本を襲った大地震、大津波から九年が経過しました。滴翠苑はあの惨事を忘れないために、この日を「防災を考える日」として、避難訓練や防災、災害について考えます。

避難訓練は大地震発生という設定で行い、利用者の方は防災頭巾を被りマスクをして懐中電灯を携帯して避難しました。職員は、避難口の確保、ガスの遮断、避難誘導、人員確認、被災状況の確認を行いました。その後、防災倉庫の備蓄品と非常食の点検や設備の把握、発電機の操作方法を確認しました。昼食は非常食を食べて、その作り方も学びました。

災害はいつ発生するか分かりません。利用者の安全な生活を守るためにも危機管理の意識を高めて参ります。

## 感染症対策

滴翠苑は毎年十一月中旬より感染症予防の為、うがいの励行、通院時のマスク着用、一年を通して手すりなどの消毒、食事前の手洗いを行ってきました。

三月一日現在、利用者職員共にインフルエンザや胃腸炎に感染された方はいませんでした。また、新型コロナウイルスが流行していますが、今のところ感染者はいません。

気温も暖かくなりインフルエンザ等の流行も落ち着きつつありますが、油断せず感染者を出さないよう対策を行っていきます。

### ✳️3月の行事

- ひなまつり 3月3日
- 防災を考える日 3月11日
- 彼岸法要 3月19日
- お誕生会 3月26日
- 総合健康診断 3月27日



みどり会レクリエーション大会 魚釣り

●救護施設  
慈翠館だより

石岡市半ノ木一四六一  
TEL〇二九九―二四―二八七一

みどり会レクリエーション

二月十五日、利用者自治会のみどり会主催で春のレクリエーション大会が開催されました。

今回は、魚釣りゲームです。紙で作った魚に磁石を貼り、海に見立てたブルーシートに並べます。その魚を磁石を付けた竿で釣り上げます。ブルーシートの周りを椅子で囲めばもうそこは釣スポットの出来上がりです。あとは皆さんに思いのままに釣って貰うだけです。釣竿には大きな磁石が付けられているので難しくなくたくさん釣る事が出来ました。

やり始めると皆さん夢中になり、制限時間の三十秒以内により多くの魚を釣ろうと頑張っていました。仲間から応援されたり、会話が弾む事で皆の一体感が増してきました。優勝者には「よっー釣名人」と声が掛けられとても楽しめたレクリエーションでした。

鍋の日

二月二十日の昼食に皆さんが楽しみに待っていた、鍋料理を行いました。今回のお鍋は寄せ鍋でした。具材はタラ、鶏ごぼういなり、肉団子、豆腐、しらたき、白菜、えのき、長ネギ、締めほうどんの具沢山鍋となりました。

各テーブルにコンロと土鍋が並び利用者は、足早に席へ向かい、湯気が出ているお鍋の前へ座っていきます。ぐつぐつと煮えた具材を職員が取り分けし、皆さん我先にとアツアツの具材を息で冷ましながら美味しそうに頬張っていました。お代わり分を煮えている間もお鍋をジッと見ながら早く出来ないか待ちわびている様子でした。締めうどんもあっという間に食べ終り、皆さん満足した様子で、「美味しかった」や「体が温まった」という声が聞かれ、皆さん大変満足した様子でした。



焼 き 餅

## 焼 き 餅

毎年二月に各ブロックに分かれ四回焼き餅を行いました。食堂にてカセットコンロに網を乗せてお餅を焼きます。食堂内にはいい匂いが漂っていました。昨年、慈翠館ではインフルエンザが大流行し、焼き餅は中止となってしまいました、二年振りのこの行事を皆さん楽しみにしていました。一人二個ずつで、「のり醤油」と「あんこ」の二種類でした。今までは、ずっときな粉餅でしたが、利用者さんより「あんこ」も食べたいとの話があり、あんこ餅になりました。

焼き餅が食べられない方はお汁粉が出されます。みなさん「また食べたいな。」「どっちも美味しかった。」「また来年も、楽しみにしている。」との声が聞かれました。

## 感謝祭

二月一二日、慈翠館ホールで感謝祭が行われました。

祭壇には在籍中にお亡くなりになられた方々のお位牌が安置され、生花・お供物等が供えられました。

職員、利用者と共に読経、焼香を行い亡くなられた方のご冥福をお祈りし、日々の健康や生活に感謝をしました。

### ❀職員研修・会議

関東地区救護施設協議会施設長  
研修会 2月6日～7日  
社会福祉施設等給食担当職員研修  
2月12日

### ❀3月の行事

誕生会 3月13日  
彼岸法要 3月19日  
年度末作業発表会 3月31日



ひなまつり

●特別養護老人ホーム  
 めいすいえん  
**明翠苑だより**

石岡市半ノ木一―四八―一―  
 TEL〇二九九―二三―九六二〇

### ひなまつり

三月三日は「ひなまつり」ということで明翠苑でも行事を行いました。

明翠苑では一週間前から玄関に「親王飾りのひな人形」を、ユニットには豪華な「七段飾りのひな人形」を飾りました。華やかなひな人形は利用者を目を引きます。おひな様の横には桃の花も飾られました。ある利用者からは、ひな人形を見て「素敵よね」「もうひなまつりの時期になったのか」との声も聞かれました。

当日は、各食堂にてレクリエーション体操の時間に皆でひなまつりの歌を歌って桃の節句を祝いました。昼食は、ちらし寿しの特別メニュー・おやつには、ひなあられを召し上がって頂きました。どちらもとても「美味しい」と喜ばれていました。

昔の思い出がよみがえったひと時でした。

### 座談会

施設では、毎月一日に座談会を実施し今月の予定・行事などをお話したり皆さんの要望などを聞いています。

同時に二ヶ月に一回誕生会を実施しています。

誕生会は、「おめでとございます」と皆さんと一緒に祝いします。今年はジャンパーをプレゼントしました。皆さんとても喜ばれて着ています。

### 感染症

三月一日現在、明翠苑に入所されている方でインフルエンザ・ノロウイルスの感染者は確認されていません。皆様のご協力ありがとうございます。今後もより一層気を引き締めてまいります。

## ふぁみりー通信

### 2月の出来事

- 2月3日 「節分」行事を行いました。年男・年女の職員が各グループを回って頂き、豆まきを行いました。又、おやつにまんじゅうと福茶を召し上がって頂きました。
- 2月4日 「座談会」は、感染症対策の為、苑内放送で今月の予定などを皆さんにお伝えしました。施設長からは、風邪などをひかないように元気にお過ごし下さいとお話がありました。
- 2月12日 「介護用品点検清掃」を行いました。利用者様が普段使用している、車椅子や電動ベッドがしっかりと作動するかなど隅々まで点検しました。
- 2月23日 ふらんす亭食事を開き、かき揚げ丼セット、鶏肉と大根の旨煮定食、焼きうどんのあんかけセットの中から好みの物を選んでもらい、召し上がって頂きました。
- 2月26日 「図上訓練」を行いました。今回は、竜巻の対応について防災担当者から教わり職員皆で出来るよう訓練しました。

## 明翠苑ニュース

(2月分)

面会	51件	延66名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	2名	延15日利用

## 明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

### 総合定期健康診断

今回は、「総合定期健康診断」について紹介したいと思います。

明翠苑では、利用者の体調によってその都度医療機関へ受診にいりますが、年に一度利用者職員全員を対象とした「総合定期健康診断」を5月に行っています。

健診を専門とする健診機関の方が検査機材を持ち込み、準備が整いしだい健診が始まります。利用者の検査内容は、血液、尿、心電図、胸部レントゲンです。特に、胸部レントゲン撮影は、寝たきりの利用者でもベッド上で撮影することが出来るので、利用者の負担も軽減されます。

尿検査で、オムツを使用している利用者の尿を採取する時はオムツ交換の際にガーゼを入れて次のオムツ交換の際取り出すという方法で行っております。便が付着してしまった場合は再度ガーゼを入れて採取します。

また全職員も血液、尿、胸部レントゲン検査、ドクターによる問診を実施します。

健診結果は1カ月ほどで届きます。

定期健診によって思わぬ異常が見つかることもありますので、異常のある場合はご家族様に連絡をし、結果をお伝えしています。そして速やかに病院での精密検査などの対応をしています。



節分 豆まき

# 華翠会館だより

●デイサービスセンター

石岡市半ノ木一丁目四八〇  
TEL 〇二九九―二三―八二〇〇

利用者数 10名(男2名 女8名)  
節分 豆まき

今日は節分です。デイサービスに鬼が現れ、皆さんで「鬼は外、福は内」と豆まきを行いました。鬼の衣装を着た職員が現れると、とってもびっくりしていましたが、皆さんで鬼を追い出し、今年も福が来るようにとお願いしました。

デイサービス日誌

2月3日(月)

利用者数 12名(男2名 女10名)  
レクリエーション 五十音並べゲーム

今日は、3チームに分かれて五十音並べゲームを行いました。ペットボトルのキャップに五十音が書いてあり、それをチームの皆さんで協力し、文字を見つける人、並べる人と役割分担し、「あ」から順番に並べていきます。皆さん、集中して取り組んでいました。

デイサービス日誌

2月12日(水)

# 翠 進 会

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。



## 明翠苑住宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八一一  
TEL 〇二九九―二三―九六三四

### 「翠の珠の思い」

亀城公園の桜も咲き始め、春の訪れを感じることが出来る季節となりました。皆様如何お過ごしですか。

さて以前に、この会報にてご紹介致しました「翠の杜」にも暖かな東風（はるかぜ）がそよぎ始めています。

今回は、そんな清々しい杜の職員さん達の思いを綴っていきます。

介護保険制度を貫く理念として①「自立（又は自律）支援」②「ここに寄り添う」という点があると私は、考えています。そしてこれを実際の支援の中で実行に移していくことは非常に難しいのです。この「とても重要で

尊く」しかし「とても困難」な支援を「爽やかで清々しい」声と共に「翠の杜」の職員さん達は、日々行っています。

ある日、ご利用者様の支援の在り方について「翠の杜」の職員さん達は、それぞれの「しなやかで優しい女性らしい」思いやりをもって包み込もうとしていました。ある職員さんは①の「自立（又は自律）支援」の観点から、以前に培った福祉用具の専門的なスキルで支援し、もうひとりの職員さんは、②の「ここに寄り添う」という思いを「人を憂うフィルター」を通して伝えていました。

僕は、この「ふたつの心」両方とも「とても尊い」と思うのです。なぜなら「よしこれなら自分で、できそうだ。」「私のところ分かってくれるのか。」「ありがとう。」そんなご利用者様の思いをこの翠の杜の職員さん達が「大切に……大切に下さった」か

らです。チームケア・チームアプローチの素晴らしさは、こういう所にあります。職員さん達の「それぞれの暖かい思い」が交わる刻、その思いは、「ご利用者様」「見る者」のところに強く突き刺さり、\*人と人にしか表現することのできない「美しさ」と共に「自立（自律）支援・ここに寄り添う」尊さを伝えてくれます。

〜風に吹かれても土に触って、ひとつ一つ種を撒く背中には、あきらめた夢もきつとあるでしょう。傷ついたこともあるでしょう。だからこそ「翠の杜」の皆さんは、逞しくも優しい。……人の痛みを知っているから。

\*清々しい翠の東風がそよぎ、3つのところがリンクする。そして「一つになった翠の珠」が、その人を、その家族を、暖かく包みこんでいきます。\*

ケアマネジャー 岡野 貴

私の<sup>メニュー</sup>MENU

☆キャベツと桜エビの炒め物 (1人分 塩分0.6g カルシウム50mg)

もう一品欲しい時に簡単に出来る炒め物でさっぱりした味わいです。春キャベツはやわらかいので火を通しすぎない様にしましょう。

●材 料 (4人分)

春キャベツ 1/2~1/3玉 (大きさにより)  
桜エビ (干) 5g / 塩 小さじ1/4 / 正油 大さじ1/2  
サラダ油 適量

●作り方

- ① キャベツは洗ってざく切りにする。
- ② 温めたフライパンに油をしき、①を入れ軽く炒める。全体に油がなじんだら、桜エビ・調味料を入れキャベツに火が通ったら出来上がりです。

慈翠館 栄養士 廣瀬 聡子

今月のことば 56

物も言いようで角<sup>かど</sup>が立つ

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠 会	館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院  
宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺  
社 会 福 祉 法 人 滴 翠 会 退 職 職 員 後 援 会 翠 進 会

